

『自分の歌』 作：ポチ子

『自分の歌』 作：ポチ子

自分のためだけの歌。

私は、その歌を歌う。

通りすがりの人を救うための歌なんか、

歌いたくない。

勝手に不幸を嘆いて、泣いていればいい。

知らない人のことなんか、

どうだっていい。

私は歌いたい。

自分のためだけの歌。

『自分の歌』 作：ポチ子

自分を救う歌。

その歌は素晴らしい。

だって私のためだけの歌だから。

他の人が聴いたって、

何にもならないこの歌が、

私にとってはかけがえのない歌。

聴く人が一人もいなかったって、

歌えればいい。

私のためだけの歌だから、

私だけの歌だから。